

わたなべ 栄一

新聞・かわら版

Vol.10



えいいち
わたなべ 栄一

無所属 63歳

糸魚川市議会議員（1期）

・議会運営委員会 委員

・総務文教常任委員会 委員

わたなべ 栄一の活動報告 ～活力あるまちづくりに向けて～

街おこしは待ったなし！ しがらみのない わたなべ 栄一

R5.8月28日(月)～R5.9月21日(木)の日程で第3回市議会定例会が開催されました。
行政当局に質した一般質問の一部をご報告いたします。

■今夏の異常な高温現象等に伴う対策について、どのように捉えるか？

8月に入ってから少雨だけでなく、高温が続いており、市内産業や市民生活に著しく影響が出ることが懸念されました。県内各地でも渇水による農業用水の不足が報道されており、市内の状況はどうか、被害が及んだ場合の農産物、水産物及び養鶏・畜産についてサポートする具体策を検討しているのかの質問に市長は、水利の厳しい水田において、水不足の状況を確認している。各々の状況を把握しながら、適切な時期での支援策について検討していくと回答。担当課長からは、田んぼのひび割れについて、支援に該当する申請であれば、すぐに現場確認を行う考えや、円安傾向で資材が高騰していることについては、国・県の動向を見ながら適宜、適切な時期に支援できるよう努める旨の答弁でした。

また、熱中症の疑いのある搬送件数は、例年に比べ増加し、学校では、児童生徒に小まめな水分補給や冷房を適切に使用するなどの答弁がありました。来年度も高温現象が続くと思われ、市内の産業や市民生活に著しく影響が出ることが懸念されることから、早め早めのアナウンス、対策を打ち出してほしいと思います。

■糸魚川市男女共同参画推進について、実態はどうか？

性別に関係なく、多様な生き方を選択でき、個性と能力を発揮できる社会を実現するため、当市は「いといがわ男女共同参画プラン」を策定し、関係機関、関係団体と連携して、各種事業に取り組むとあり、その中でも女性が活躍できる基盤づくりにおいて、雇用等における男女平等の推進や働き方の見直しと仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進などが書かれています。

それらの障害となっているものやハラスメント等を許さない意識啓発の具体策について市長は、男性中心の働き方の見直しを図るために整備された法律の趣旨を踏まえ、今後も推進して行く考えと相談窓口の設置やセミナーの開催等を行っている旨の回答でしたが、社会通念や慣習、しきたりは、社会の変化の中で変わりつつあるものの、根強く残っている部分もあり、社会全体として平等感を高めるよう市民への啓発を引き続き行い、男女共同参画社会の実現を目指してほしいと思います。

糸魚川市の総人口
R5.11月1日現在 38,989人
(－202人/R5年8月より減、)
(前年同月より－898人減)

■糸魚川市デジタル地域通貨について、地域に根づかせるためには？

糸魚川市デジタル地域通貨振興協会は8月21日、今年度中の導入を目指すデジタル地域通貨の名称を「翠(すい)ペイ」に決まったと発表しました。

当市に導入しなければならない背景にあるものは何であるのかと、それを普及させるためにどのような特典を考えているのかについて、市長は地域内消費の促進による地域経済の活性化及びデジタル化による地域課題の解決に向けて取組を進めているもので、普及促進キャンペーンのほか、行政ポイントや加盟店への決済端末等の導入支援を予定していると回答。加えて、スマートフォン操作の苦手な方や高齢の方にはどのようなことを考えているのかの問いには、スマートフォンのアプリケーションのほか、カードタイプも準備している旨の回答でした。

その後の担当課長との質疑応答から、一過性にならない為には、加盟店の獲得と利用者の方の利便性に寄与するような仕組みが肝要となります。

■当市の再生エネルギーの活用・推進はできるのか？

地球温暖化防止のため、脱炭素の取組を地域産業の活性化につなげる必要があると考えます。当市の豊かな水資源を活かし、事業の採算性など地域資源活用に係る可能性や、第3次糸魚川市総合計画(R4～R10)の重点項目に記載してある地域経済に関しても、再生可能エネルギーを活用した自治体新電力会社を設立し、エネルギーの地産地消の仕組みを構築するとあり、実現できるのはいつなのかとの質問に市長は、中小水力発電として可能性のある河川が存在していると認識しているが、電力市場の安定及び電源の確保が必要であり、動向を注視しているが、当面設立の予定はない旨の回答でした。

今は原価割れが生じるため、出来ない理由として正論なのかも知れませんが、国は2050年までに温室効果ガスの排出を全体でゼロにするというカーボンニュートラルを目指すことを宣言しています。これまでエネルギーコストとして外部の電力会社に支払っていた料金を地域内のみで還流することが可能となり、このことで生じる地域経済の活性化も、自治体の電力事業参入で期待される効果のひとつです。また、新たな雇用の創出にもつながることから、時機を逃すことなく取組んでもらいたいと考えます。

ふるさとウォーキング ～ 西海 & 吉尾平 & 小滝 ～

10月7日(土)、22日(日)と11月3日(金)は、西海地区、上早川地区、小滝地区の各公民館を通じてそれぞれの行事に参加しました。西海地区では昨年と同じく10月秋に、海谷三峽パークから海谷高地へ行くイベントでお世話になりました。7日は中部地区の各集落を通る県道から少し脇に入ったところに史跡や神社があり、おそらく車だと見過ごしてしまうところも説明を頂きながら、歩いて見て回りました。22日は上早川・吉尾平に初めて行き、ミズバショウの池があることを知りました。前日が冷え込んだ影響で、山には積雪が見え、晴れて紅葉がとてもきれいでした。池のミズバショウは草刈りや電気柵の設置、日陰用のハンの木が根付いて、しっかり育っているようで、来春また花が咲く頃に訪れたいと思います。3日は不動滝から小滝地区公民館までを史跡や紅葉を見ながら歩きました。不動滝は中学生の時に遠足で来た思い出があり、懐かしく思います。午後には講師(吉田 一郎 氏)による当市の希少野生動植物保護条例に基づく保護・保全の必要性について学び、先月22日の吉尾平でもご一緒させて頂きました。



11月5日(日)～ 11日(土)上早川 ふれあい祭り、12日(日)には下早川地区 秋の大収穫祭&文化祭が行われ、それぞれの会場に出かけました。上早川の最終日に「そば打ち」体験企画があり、初めてやってみたところ、結構な力が必要で汗が出てきましたが、持ち帰って食べたお蕎麦は最高でした。翌日の下早川では、屋内でのアトラクションが催され、会場が大いに沸き上がりました。それぞれ工夫を凝らした各種イベントがあり、早川全体の楽しい収穫祭となりました。



> topics = トピックス 岡山県奈義町 VS 糸魚川市(仮称)駅北子育て支援複合施設 基本計画

10月24日(火)岡山県奈義町へ「人口減少・少子高齢化対策について」市外調査に行ってきた。同町は交通アクセスが必ずしも良いとは言えませんが、令和元年に合計特殊出生率が「2.95」という高い数字を記録し、全国的に注目を集めています。当日も多数(6団体・56人)の方が、視察に訪れました。若者定住施策、就労対策や独自の子育て支援策を20年間かけて、歳出削減と施策の見直しを行いながら、支援施策の拡充を積極的に進めてきた結果、成果として表れていることと、地域ぐるみで子どもの成長を支える町

づくりが機能しているように思われました。一方、わが糸魚川市の(仮称)駅北子育て支援複合施設の基本計画では、建設費約15億円(2階建て)、年間運営費用約5千万円とあり、屋内遊戯施設は小学6年生まで対象を上げ、令和9年度に供用開始を予定としています。人口減少が著しく、出生数も令和2年度以降、200人を割り込んでいる状況(R4. 176人)で、先行投資とするにはあまりにもリスクが大きく汎用性も低いことから、反対の立場です。この件ついて、引き続き市民の皆様のご意見を賜りたくお願いいたします。



11月も終わりに近づき、冬支度の頃となりました。今年は、例年になく寒暖差の激しい異常な天気が続きました。インフルエンザ流行の兆しもあり、体調管理には十分お気をつけて下さい。8月頃から早川グラウンド・ゴルフ同好会(会長 猪又 勉 氏)に入れてもらい、下早川地区運動広場で

プレーしています。会員の皆様の姿勢が良く、若々しく感じるのは、ボールを打つ構えと適度に歩くのが良いことなのかも知れません。市政に関して皆様の日頃お感じになった疑問やご意見をお寄せください。ご負担を強いることはなく、匿名でも構いません。どうぞよろしくお願いいたします。



■議員報酬：わたなべ栄一のケース

	支給額	所得税	※親睦会	委員会積立	控除総額	差引支給額	※日数	日当	車賃	費用弁償計	総支給額計
23.1月～7月_報酬	2,669,250	550,261	17,000	30,000	597,261	2,071,989	26	35,000	9,100	44,100	2,116,089
23.8 報酬_8/21	300,000	53,700	7,000	10,000	70,700	229,300	2	2,800	700	3,500	232,800
23.9 報酬_9/21	300,000	53,700	500	10,000	64,200	235,800	5	5,600	1,750	7,350	243,150
23.10 報酬_10/20	300,000	53,700	500	10,000	64,200	235,800	10	14,000	3,500	17,500	253,300
合 計	3,569,250	711,361	25,000	60,000	796,361	2,772,889	43	57,400	15,050	72,450	2,845,339

※日当は1,400円/1日、車賃は350円/1日ですが、当人が出席した委員会等が必ずしも日当の対象となるものではなく、日数と金額は一致いたしません。
※親睦会内訳: 8/8、糸魚川市・小谷村・白馬村議会議員連絡協議会懇親会会費 6,500円

■第4回市議会定例会は、11/27(月)～ 12/14(木)の18日間の予定です。

あなたの声を わたなべ栄一へ

■市政に関するご意見、ご要望等がありましたらお寄せください。

住所: 〒941-0026 糸魚川市大字田屋634番地
TEL/FAX: 025-555-3697(サロウクナン) 携帯: 090-9836-5234

E-mail: w.watanabe3697@outlook.jp
E-mail: w.watanabe3697@gmail.com